

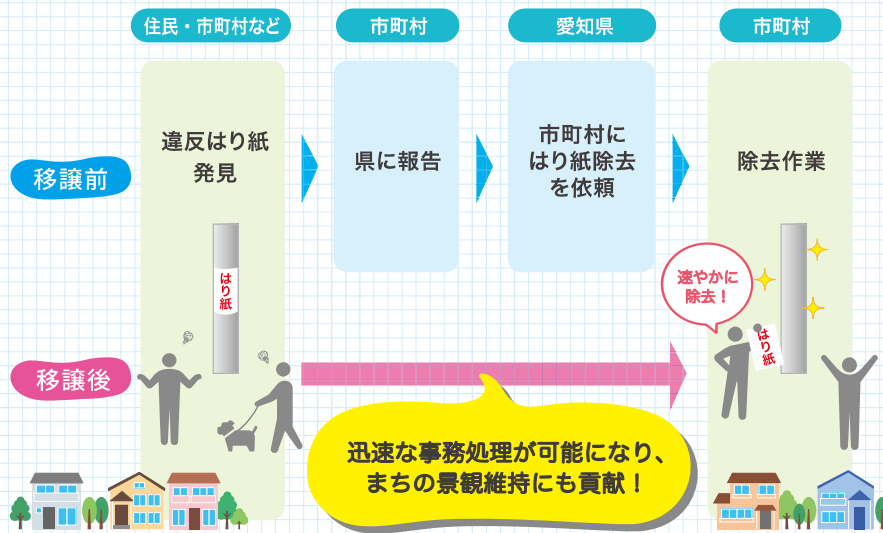
# 愛知県の取組

## 事務処理のスピードアップ

### 例：はり紙の簡易除去の権限を愛知県内全市町村へ移譲

#### 背景

規制に違反した屋外広告物の廃棄等の措置（簡易除去）は、市町村からの報告に基づき、愛知県から市町村へ協力を求める形で事務処理が行われていたため、迅速性に欠けていました。



#### こんな効果が

はり紙がどこの地域に貼られているかを熟知している市町村職員の定期的パトロールと、住民からの通報によって発見したはり紙の除去について、市町村判断で行えるようになり、**迅速な除去活動が可能になりました。** その結果、**まちの景観維持にも貢献しています。**

## 行政の効果・効率が向上

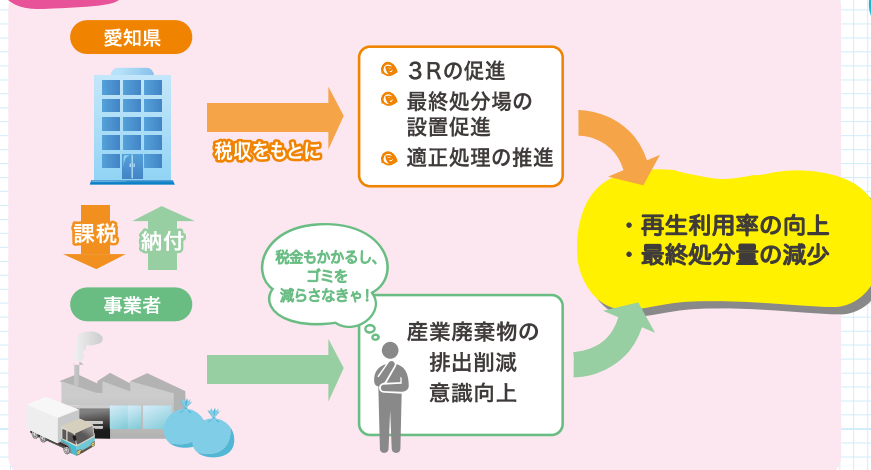
### 例：法定外目的税の創設に伴い、愛知県独自に産業廃棄物税<sup>\*</sup>を導入

<sup>\*</sup>県内の最終処分場に産業廃棄物を搬入する排出事業者等に課す税

#### 背景

活発な産業活動に伴う産業廃棄物の大量発生と、県内の最終処分場の残存容量のひっ迫のため、最終処分量の減量化、最終処分場の整備、不法投棄などの撲滅が喫緊の課題でした。

#### 創設後



#### こんな効果が

産業廃棄物税の税金をもとに、「3R（リデュース・リユース・リサイクル）の促進」、「最終処分場の設置促進」、「適正処理の推進」に関連する事業を実施しています。その結果、**産業廃棄物の再生利用率が増加し、最終処分量が減少しています。**